

臨時農業生産情報

(冬期間の風雪及び大雪に対する技術対策)

令和5年11月30日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

県内では、これから本格的な降雪期を迎えますので、日頃から気象情報に注意し、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 苗木や幼木では、主幹や枝をひもなどで支柱にきつく結束する。
- (2) わい性台樹では、枝の中央部からやや先を枝先が上向きになる程度まで吊り上げる。不要な下枝などは剪去する。
- (3) 普通台樹の成木では、雪害を受けそうな枝に支柱を入れるとともに、不要な枝を大枝単位に剪去する。また、樹上に雪が積もりにくくなるように、徒長枝は剪去し、切り口に塗布剤を塗る。裂開の生じている樹は、カスガイやボルトで補強する。
- (4) 融雪促進剤は事前に園地に運搬しておく。
- (5) 大雪の際は、雪が新しいうちに、樹上の雪降ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。
- (6) 枝が折れ、ゆ合の見込みがない（主枝が欠落又は木質部と樹皮が3分の2以上裂開）場合は剪去し、切り口に塗布剤を塗る。
- (7) ゆ合が可能な場合は、普通台樹では傷口を密着させて、カスガイやボルト等で補強し支柱で支える。わい性台樹ではビニールなどできつく縛って密着させ、ひもなどで吊り上げる。

2 野菜・花き等のハウス

- (1) 倒壊したり被覆資材が飛散しないようハウスの点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。
- (3) ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (4) ハウスが破損した場合は、速やかに補修し保温に努める。
- (5) 冬期間利用しないハウスは、倒壊しないようビニールをはいでおく。

3 畜産

- (1) ロールベールサイレージはストレッチフィルムの破損を防ぐため、シート等で覆う。

(2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 小笠原 宜弘 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ【発行元】 GM 木下 均 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 木村 勉
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9485、内線 5076 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4814
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 成田 澄人(内線:4966) 次長 及川 正顕(内線:4967)

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「農なび青森」からお申し込み下さい。